

井川町教育委員会 4月定例会会議録

1. 日 時 平成31年4月22日(月) 午後1時30分～2時40分

2. 場 所 井川町公民館 農業研修室

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	幡宮明貞
委員	齋藤正仁
委員	伊藤守
委員	小武海文恵

4. 欠席委員

なし

5. 会議に出席した事務局職員

事務局長	伊藤一彦
事務局次長	鷺谷幸平

6. 議案

- ①議案第5号 平成31年度教育方針(案)について
- ②議案第6号 事務点検外部評価委員(案)の選任について
- ③議案第7号 学校応援協議会委員(案)の選任について

7. 報告事項

- ①中体連 男鹿潟上南秋春季大会結果について
- ②教育委員会事務点検・評価報告について
- ③教育委員会、公民館、学校関係行事予定について
- ④その他

8. 情報交換

9. 会議の経過

教育長 開会あいさつ
(挨拶要旨)

国花苑は昨日随分にぎわったようだ。自然が豊かな町なので、この

機会にいろいろなところを見て行ってほしい。一方、学校の方は今年から八郎湖の水草を植えてトンボを呼び込み、トンボの里にしようとNPO法人と学校が協力して行うことになっている。今月から学校へ水槽を運び込み、本格的に始動する。学校が少しでも自然豊かになってくれればと思っている。

事務局長 今定例会の議事録署名員に幡宮委員、小武海委員を提案。
(全員提案を了承)

教育長 それでは、議案第5号平成31年度教育方針(案)について説明する。(平成31年度教育方針(案)について説明)

委員 町の教育委員会がこういった教育の方向性をしっかり示すということはとても大切だ。学校もそれに則って学校の運営・経営方針をしていくことになるので、とても良いことだと思う。今年から全ての学年が一学級になったが、社会性の伸長が弱点だと思っている。こどもセンターの時から集団が変わらないわけで、序列が変わることもなく、刺激を受けることも少なくなる。昨年も行っていたが、他学年との交流授業は非常に社会性の伸長に対して効果的だと思っている。こういった授業は引き続き継続して行ってほしい。
教育長 教育委員会としては、交流活動を通してどのくらい社会性が伸びたのか調査をしっかりやっていきたいと思っている。5月と2月に実施し、数値を出してはつきりさせたい。

委員 井川町の教育の課題と目標、そして具体的な解決策が提示されており、非常に良いと思う。長期的な取り組みになると次第にマンネリ化して取り組む意欲の低下にもつながると思うので、定期的に取り組む内容を変えていくといいのではないか。生涯学習の参加者の減少の解消を課題として挙げているが、非常に難しい問題である。あらゆる講座や高齢大学は参加者が長年変わらず、新規参加者もない。

教育長 高齢大学に関しては、高齢者が毎年増えているにも関わらず、参加者は年々減少している。講座の内容も多彩で、面白味があるのだが。

委員 目標を設定したことは非常にいいことだと思う。細かく項目が設定されているので評価もしやすい。

教育長 一通りご意見をいただいたが、今年度はこの教育方針に従って進めていく方向でよろしいか。

(全員提案を了承)

それでは、議案第5号について既決する。

続いて、議案第6号事務点検外部評価委員の選任について事務局の説明を求める。

事務局長 （事務点検外部評価委員（案）の選任について説明）
教育長 それでは〇〇さんを事務点検外部評価委員に委嘱するということ
でよろしいか。
（全員提案を了承）
続いて、議案第7号学校応援協議会委員の選任について事務局の説明
を求めます。

事務局長 （学校応援協議会委員（案）の選任について説明）
委員 今までの評議委員会とは全く違う顔ぶれとなっている。
事務局長 この度は役職等関係なく、前向きに学校に提言していただける方を
選任している。

教育長 それでは、10名を委嘱するということよろしいか。
（全員提案を了承）
続いて、報告事項に移る。はじめに、中体連男鹿潟上南秋春季大
会結果について、事務局の説明を求めます。

事務局長 （中体連男鹿潟上南秋春季大会結果について説明）
教育長 続いて、教育委員会事務点検・評価報告について説明をする。
（教育委員会事務点検・評価報告について説明）
続いて、教育委員会、公民館、学校関係行事予定について事務局の
説明を求めます。

事務局長 （教育委員会、公民館、学校関係行事予定について説明）
教育長 以上で、報告事項を終了する。
事務局長 （他に無いことを確認して定例会を終了）